

# 議会だより

SHIBAYAMA

2020  
November  
No.129



田んぼの作業は  
大変だけど  
うちのお米を楽しみに  
待ってる人がいるからねえ……





# 新時代の町に 新時代の システム

9月  
議会

議会だより  
Council Report No.129

November 11  
2020

令和2年11月1日発行  
(年4回発行)

## ～第3回芝山町議会定例会のあらまし～

### 9月定例会 議案審査

令和2年芝山町議会第3回定例会が、9月10日から25日までの16日間の会期で開催されました。

#### 委員会付託議案

○総務常任委員会 7件

○まちづくり常任委員会 4件

#### 令和元年度決算

71億9000万円を認定

一般会計歳入 57億5777万円

(町民1人あたり79万8470円の収入)

一般会計歳出 51億5603万円

(町民1人あたり71万5023円の支出)

### 令和元年度決算の 監査委員総評

#### 効率的かつ効果的な行財政運営

一般会計の歳入に占める税金などの自主財源は79・2%で、財政運営の自主性の大きさを示す財政力指数は※0・990で県内の自治体では、8番目という高い水準にある。しかし、人件費などの使い道が決まった支出の割合を示す経常収支比率は92・3%に達しており、経費削減に努めていただきたい。

今後、少子高齢化への対応、社会保障経費の増加に留意し

## CONTENTS

- 2 令和2年第3回芝山町議会定例会のあらまし
- 4 主な補正予算
- 6 決算審査特別委員会
- 8 常任委員会レポート
- 9 全員協議会レポート
- 10 議員の賛否
- 11 一般質問  
○坂井 慶子 議員  
○小嶋 秀樹 議員  
○岩内 章 議員  
○麻生 孝之 議員  
○堀越 保夫 議員  
○實川 嘉一 議員
- 18 活動報告・特集



〈表紙〉  
のどかな芝山の原風景

丘陵地と平地が交互に続く、肥沃な北総台地にある芝山町。

雑木林に囲まれた谷津田の田んぼでは、今年もご夫婦の愛情が詰まった美味しいお米が取れました。

財政運営を進めてもらいたい。

また、道路や建物等の構築物や建築物の老朽化が進んでいることから、個別施設計画の策定、計画的な老朽化対策に努めていただきたい。

「決算審査意見書より抜粋」



【財政力指数】 財政力指数は、ここでは過去3ヶ年の平均値を表します。

## ■ 議案第2号

- ◎芝山町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例及び芝山町学童クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例  
放課後児童支援員認定資格研修の受講機会の拡充により、中核市の長が行う研修を追加するための変更

## ■ 議案第4号

- ◎芝山町ひとり親家庭等医療費等の助成に関する条例の一部を改正する条例  
町への助成申請（償還払い）による返還方式から医療機関において助成後の自己負担額を支払う（現物給付）方式への変更

## ■ 議案第6号

- ◎令和2年度芝山町一般会計補正予算（第5号）  
町内全域路線維持補修・拠点創出事業化検討業務・避難所用備品、防災倉庫の設置

# 議案審議

9月25日

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時  
交付金対象事業など

## 【臨時会（7/22）注目議案】

### ■ 議案第1号

- ◎令和2年度芝山町一般会計補正予算（第4号）  
国施策によるGIGAスクール構想事業、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業（7323万円）

**Q**（堀越議員） GIGAスクール構想事業のタブレット配布は様々な活用方法が期待できると思う。それをを用いて指導を行う教員の方々への研修や指導はどのようにしていくのか。多額の予算を充てることになると思うので、フル活用できるように進めてほしい。

**A**（学校教育担当課長） 教職員の指導に関してはICT支援員を業者委託により配置し、スキルアップをはかっていきます。





## 令和2年第3回定例会

# コロナ対策を軸に年間予算が 62億円を突破

コロナ禍での新しい生活様式への転換が求められる中、令和2年第3回定例会に提出された補正予算は、国からの新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（以下、「地方創生交付金」という。）の活用を中心に、総額で2億4926万2000円が計上され、今年度の一般会計予算の総額は62億3539万9000円となりました。

地方創生臨時交付金を活用した主な事業や、町の将来像に大きく関わるような、注目の予算をピックアップしました。



### 勤怠管理システム 導入業務

<地方創生交付金活用事業>

町職員の出退勤管理や休暇取得を電子化

新型コロナウイルス対応に伴う多様な出勤形態に対応できるよう、町職員の出退勤管理環境及び各種休暇取得の電子化を実施

857万円

総務課 行政改革推進室  
【総務管理費】



### 新型コロナウイルス 感染症対応地方創生 臨時交付金

新型コロナ対策で国から交付される予算

市町村が取り組む新型コロナウイルス対策として「感染症の拡大防止や予防」、「地域経済や住民生活の支援」などの施策の財源として活用できる交付金

4873万円

企画空港政策課 企画調整係  
【国庫支出金】





### 拠点創出事業化 検討業務

小池地区の住宅拠点の創出計画

小池地区において質の高い住宅拠点を創出するため、学校教育・子育て関連施設や公共交通関連施設などを含めた土地利用計画を検討した上で事業化の方策を検討

2308万円

企画空港政策課 都市計画係  
【都市計画費】



### 町内全域路線 維持補修

道路の維持補修や部分的な道路改良

町管理道路の中でアスファルトの老朽化により、ひび割れが目立つ道路の補修や、部分的に危険な箇所を改良する道路工事

8000万円

まちづくり課 道路建設係  
【道路橋梁費】



### 公共施設衛生設備 改修事業

<地方創生交付金活用事業>

衛生設備の非接触を目的に設備改修を実施

教育委員会が所管する総合運動場等の社会教育施設や文化センター等の文化施設において、衛生設備の非接触を目的に設備改修を行うと共に、感染対策備品を購入

800万円

教育課 社会教育係 文化振興係  
【社会教育費】



### 防災活動支援事業

<地方創生交付金活用事業>

避難所の新型コロナウイルス感染症対策

避難所における飛沫感染防止や換気等を目的として、テント200張り、扇風機20台、多目的ベッド50台、物資保管用倉庫2棟を設置する予算

1641万円

総務課 自治振興係  
【消防費】



令和元年度の  
実質収支は

4億729万円の

(A) - (B) - (C)

黒字

全議員により構成された「決算審査特別委員会」で、3日間合計22時間を費やして慎重審議した結果、令和元年度の町会計収支を全会一致で認定しました。

決算審査特別委員会

9月16日 総務関係

**Q** (小嶋議員) 「子ども・子育て支援臨時交付金」の内容は。

**A** 国からの歳入1380万円は保育所の無料化に伴うものです。

**Q** (小嶋議員) 台風15号への災害見舞金474万円の主な内訳は。

**A** NAAとJALから100万円ずつ、残りは企業と個人あわせて20件ほどです。

**Q** (堀越議員) 町が備蓄する非常食で、賞味期限が切れたものは廃棄なのか。

**A** なるべく期限切れ前に、地区の防災訓練や子供たちの防災教育などに活用できよう検討します。

**Q** (伊橋議員) 毎年、経常収支比率が9割を超え、改善が求められている。現状と今後の取り組みをどう考えるのか。

**A** 毎年PCやOA機器のシステム委託料が増加傾向にあり、比率を減らすには空港機能強化に合わせて有力な企業誘致をし、税収を伸ばすことが最善と考えますが、现阶段では具体策がありません。

**Q** (岩澤議員) 町税の不能欠損額の減少については一定の評価ができるが、昨年度の差し押さえの件数と金額は。

**A** 選挙や災害対応で、職員の時間外手当が膨らんだ経緯もあります。今後も空港機能強化、拠点整備など見据えながら計画的に進めたいと思います。

**Q** (岩内議員) 公民館主催13講座の評判や要望は。

**A** 今後、区長会にも協力を投げかけるなど、地区からの選出も視野に入りたいと思う。

【支出の特徴】 人件費や扶助費などの使い道が決まっている支出の割合を示す「経常収支比率」は、比率が低いほど柔軟な予算の活用が出来るという指標であり、令和元年度は92.3%と極めて高く、財政の硬直化が町の問題となっている。

【公債費】

町の借金。一般会計における年度末残高は24億1397万円で前年比2.5%の減額。特別会計を含む合計残高は35億525万円。

2019歳出ランキング

1. 総務費 17億542万円 (33.1%)	6. 衛生費 2億9575万円 (5.7%)
2. 民生費 10億5088万円 (20.4%)	7. 公債費 2億3072万円 (4.5%)
3. 土木費 6億9789万円 (13.5%)	8. 農林水産業費 2億1558万円 (4.2%)
4. 教育費 4億7246万円 (9.2%)	9. 議会費 7983万円 (1.5%)
5. 消防費 2億9654万円 (5.8%)	10. 災害復旧費 7361万円 (1.4%)

歳出総額(B)

翌年度への繰り越額は  
1億9445万(C)

51億5603万円



▲「おもしろ世界遺産」講座の様子。講師の軽快なトークが絶妙

**A** 昨年は大変好評だった「おもしろ世界遺産」の期間を延長、今年度からは「ソーイング教室」を2講座に増やすなど、内容を検証し、講座の開設を見直しました。



歳入総額(A)

57億5777万円

自主財源 (79.2%)		依存財源 (20.8%)	
町税	25 億 3700 万円 (44.1%)	国庫支出金	2 億 2035 万円 (3.8%)
諸収入	10 億 615 万円 (17.5%)	県支出金	2 億 3770 万円 (4.1%)
繰入金	5 億 9951 万円 (10.4%)	地方交付税	1 億 5395 万円 (2.7%)
その他	4 億 1365 万円 (7.2%)	その他	5 億 8946 万円 (10.2%)
小計	45 億 5630 万円	小計	12 億 147 万円

【繰入金】

町の貯金にあたる財政調整基金などから繰り入れた予算(財政調整基金の年度末残高は5億2354万円)

【収入の特徴】 歳入の構造としては、原則として町税等で占める一般財源の割合が高いほど望ましいとされており、令和元年度の割合は75.5%を占めた。また使途が限定される特定財源は24.5%であった。

決算審査特別委員会

9月18日 まちづくり関係

(平山議員) DMO(令

和元年度・拠点維持管理費499万円、活動支援補助金・1154万円の支出)だが、活動内容があまり伝わっていないが。

A 夢パーク牧野を活動拠点とし、サッカー教室や空

マルシエ、BBQ、体験観光のリーダー育成など、観光と地域おこしを目的とした活動をしています。

Q (小嶋議員) デマンド交通(あいあいタクシー)委託料、3000万円、高額では。

A 昨年は2台から3台に台数を増やし、さらには土曜日も運行を始めました。これ以上の経費は減らせません。

Q (坂井議員) 三世代同居等支援事業は今年度で終了にし、もっと広く対象者が出来るような新たな住宅施策に転換すべきと思うが。

A 来年度からは、住宅を新築、あるいは購入する時や町外の方が移住する場合など、条件を広くした助成方法に変えます。

Q (岩内議員) 芝山町の専用水道4か所とはどこか。

A 町が所有する専用水道とは、はにわ台と3つの工業団地内に設置されたものを指します。その他では、民間が所有する小規模なもので、全部で18か所あります。

Q (小嶋議員) 「千葉県道路アダプトプログラム」とは。

A 道路敷地内の歩道や植栽帯に花を植えたり、清掃活動をする地域の団体を支援するものです。

Q (岩澤議員) 昨年度の台風災害で作業が遅れていた、被災ハウスなどの農業施設の復旧はどの程度進んだか。

A 令和2年8月現在の予算執行状況は30%ですが、年末までに80%から90%を目指し、年度内には終了させたいと思います。

Q (平山議員) 成田用水の大規模改修の資金捻出は。

A 大規模改修の費用は181億円で、芝山町負担金は1億3249万円です。財特で国75%、県23%、市町2%の負担割合で個人負担はありません。

Q (内田議員) 農業者年金加入促進状況は。

A 農業者委員の尽力もあり、受給者137名、農業者年金加入者は令和1年度7名増え19名です。新規加入数で、全国で3位となりました。

Q (内田議員) 認定農業者育成事業の補助率のかさ上げを次年度以降検討していただきたい。

財政運営の自主性を示す単年度財政力指数は

0.999



# 今後の施策を吟味する

9月14日に開催された総務常任委員会およびまちづくり常任委員会で議長から負託を受けた議案10件を審査しました。

## まちづくり常任委員会

### 環境衛生組合の規約の変更

**Q** (小嶋議員) 農業用廃プラの処理は難しいとのことだが旧光町分のゴミが増加するからか。

**A** 処理は可能ですが、1日5トンの処理能力で裁断も必要なことから現実的ではありません。

### 一般会計補正予算

**Q** (平山議員) 農業用ハウスの補強に伴う補助事業の周知方法は。

**A** 町内ほとんどの工事窓口は農協と丸朝なのでそこから周知徹底をしていきます。

**Q** (實川議員) 以前から補強にも補助があったのではないか。

**A** 50万円以上に対してはありましたが今回はそれ以下が対象です。

**Q** (實川議員) 騒音地域整備基金5000万円の運用方法は。

**A** 空調機の補助増加分、固定資産税補助増加分等に充てていきます。

**Q** (堀越議員) 拠点創出検討業務は地権者への説明が最重要です。説明会の日程と地権者数は。

**A** 小池拠点北側の地権者数は30人弱ですが、南側はまだ把握していません。地権者説明会は年度末を目指しています。

**Q** (堀越議員) この事業を企業版ふるさと納税にあてはめて進められないか。

**A** 当町の総合戦略があり、地域振興再生計画と組み込んで運用できないか内閣府に申請しているところです。



## 総務常任委員会

### 新型コロナ対策に係る書面会議

**Q** (岩澤議員) 施行期日は恒久的なものなのか。

**A** 働き方改革の面と新型コロナの終息が見えない状況もあるので、現時点では期限の設定はありません。

### 芝山町学童クラブに関する条例

**Q** (戸井議員) 本町の学童クラブの勤続者数と放課後児童支援員の人数は。

**A** 学童クラブへの勤続者は12名で、そのうち7名が放課後児童支援員の資格を持っています。

**Q** (伊橋議員) 支援補助委員は資格が無くてもなれるのか。

**A** 特に資格は要らず、どなたでもなることができます。

### 芝山町ひとり親家庭等医療費等に関する条例

**Q** (坂井議員) ひとり親家庭の医療費が300円の根拠は。

**A** 千葉県が1件ごとの医療費の基準を300円と提示しているの、親子ともにその基準に合わせているからです。

**Q** (岩澤議員) ひとり親家庭の対象となる方の件数は。

**A** 7月現在で48世帯、親子含め124人が対象です。

### 一般会計補正予算

**Q** (坂井議員) 総務管理費の総務課の時間外手当が他の課と比べ多い理由は。

**A** 空港の機能強化の中で、公共用地の道路の境界立ち合い業務を行うためです。

**Q** (岩澤議員) 町の体育祭等の今年の行事がほとんど中止だが、体育協会のイベント分の減額補正が計上されていないが。

**A** 現時点で秋の町民野球大会等の開催が未定だったため、今回の補正で計上できませんでした。金額が確定し次第、減額補正します。



■ 7月22日

ICT活用を加速

**Q (小嶋議員)** 小中学生へのタブレットの配布で、セキュリティ対策はどのようにするのか。

**A** フィルターをかけるなどして対策していきます。

避難所の備品設置

**Q (坂井議員)** 避難所開設マニュアルができたようだが、新たな機材の導入予定は。

**A** テントがすでに50張りありますが、9月補正で200張り追加予定です。倉庫も増設します。

**Q (伊橋議員)** 各地区の避難所がどこにあるのか、住民に説明するには。

**A** 町内に指定避難所が5カ所あるので、開設状況を確認し、周知していただくようお願いいたします。

コロナ対策交付金

**Q (實川議員)** 国の二次補正も芝山町は少ない。町民への対策が手薄にならないか。

**A** 一次補正の3倍あり、9月補正で町民の利益にならないよう使い切ります。

**Q (伊橋議員)** 中小企業支援交付金の対象事業者は何件か。

**A** 600件の事業者を見込んでいます。

■ 9月2日

新たなシステム化

**Q (伊橋議員)** 一戸残しの移転買い上げは町が行うと思うが、その後の所有者は。

**A** 町になります。

**Q (坂井議員)** 勤怠システムの稼働はいつからか。

**A** 来年度4月から試行、10月から本稼働の予定です。

**Q (堀越議員)** 勤怠システムのランニングコストは。

**A** 1ヶ月間で、約15万円かかる予定です。

令和2年7月から9月にかけて開催された  
全員協議会での質疑の内容を報告します。

議会の視点

拠点創出検討関連

**Q (平山議員)** 人口増を考慮していると思うが、急激な増加は見込めないのでは。移転による町外流出が起きないようNAAと連携して進めてほしい。

**A** しつかり進めていきます。

**Q (岩内議員)** 現段階で人を呼び込むプランはあるのか。

**A** 小池、菱田、川津場を一体で整備し地域の可能性をアピールしていきたいと思います。

■ 9月25日

道路の管理

**Q (平山議員)** U字溝の詰まりが原因で町道が凍結し事故があった場合、町が保障するのか。

**A** U字溝の詰まりによる排水不良、凍結は事前にチェックして対応します。

ICT教育関連

**Q (坂井議員)** 小中学生へのモバイルルーターの貸出は通信費の補助まで考えているか。

**A** 通信費の補助は公平性の面などから考えていません。



▶ 昨年度購入した避難所にある50張りのテント



# 議員の賛否を公開

## 令和2年第3回定例会で審議した議案とその結果

※議長は採決に加わりません。

議案番号	上程された 議案・概要・結果 賛成：○ 反対：× 欠席：欠 退席：退	議席番号 議決結果	掲載ページ 議会だより	①	②	③	④	⑤	⑥	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑦議長
				岩内章	坂井慶子	實川嘉一	萩原正規	堀越保夫	麻生孝之	伊橋寿夫	小嶋秀樹	戸井沢夫	内田白民	平山弘	岩澤達弥
<b>条例の制定</b>															
第1号	働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律の施行及び新型コロナウイルス感染症対策による新しい生活様式の実践に係る附属機関の書面会議の実施に伴う関係条例の整備に関する条例（働き方改革関連法による働き方改革の実践及び新型コロナウイルス感染症対策の新しい生活様式の実践のため）	可決 賛(11)・否(0)	P8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>条例の一部改正</b>															
第2号	芝山町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例及び芝山町学童クラブの設置及び管理に関する条例の一部改正（放課後児童支援員認定資格研修の受講機会の拡充を図るため）	可決 賛(11)・否(0)	P3,8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第3号	芝山町手数料徴収条例の一部改正（個人番号の通知カード再交付手数料に関する規定を削除のため）	可決 賛(11)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第4号	芝山町ひとり親家庭等医療費等の助成に関する条例の一部改正（医療費の助成方法を償還払いから現物給付への変更のため）	可決 賛(11)・否(0)	P3,8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>協議</b>															
第5号	山武郡市環境衛生組合規約の変更協議（山武郡市環境衛生組合の対象区域に横芝光町全域を加えるため）	可決 賛(11)・否(0)	P8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>令和2年度補正予算</b>															
第6号	一般会計（第5号）（道路橋梁費8665万2000円等を追加し、総額62億3539万9000円とする）	可決 賛(11)・否(0)	P3,4 5,8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第7号	農業集落排水特別会計（第1号）（人件費組み替えに伴い34万2000円増額となり、総額6404万2000円とする）	可決 賛(11)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第8号	公共下水道特別会計（第1号）（人件費組み替えに伴い5万円増額となり、総額2億7595万円とする）	可決 賛(11)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第9号	介護保険特別会計（第1号）（還付加算金及び繰出金等2683万3000円を追加し、総額7億5781万3000円とする）	可決 賛(11)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第10号	後期高齢者医療特別会計（第1号）（総務管理費、徴収費等503万7000円を追加し、総額1億908万7000円とする）	可決 賛(11)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>認定</b>															
第1号	令和元年度芝山町一般会計歳入歳出決算（一般会計の令和元年度歳入歳出決算を監査委員の意見を付して認定するものです。）	可決 賛(11)・否(0)	P2,6 7,8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第2号	令和元年度芝山町国民健康保険特別会計歳入歳出決算（国民健康保険特別会計の令和元年度歳入歳出決算を監査委員の意見を付して認定するものです。）	可決 賛(11)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第3号	令和元年度芝山町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算（農業集落排水事業特別会計の令和元年度歳入歳出決算を監査委員の意見を付して認定するものです。）	可決 賛(11)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第4号	令和元年度芝山町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算（公共下水道事業特別会計の令和元年度歳入歳出決算を監査委員の意見を付して認定するものです。）	可決 賛(11)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第5号	令和元年度芝山町介護保険特別会計歳入歳出決算（介護保険特別会計の令和元年度歳入歳出決算を監査委員の意見を付して認定するものです。）	可決 賛(11)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第6号	令和元年度芝山町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算（後期高齢者医療特別会計の令和元年度歳入歳出決算を監査委員の意見を付して認定するものです。）	可決 賛(11)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>追加議案</b>															
第1号	芝山町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定（子ども・子育て支援法の改正による用語の整理、食事の提供に要する費用の取扱いの変更のため）	可決 賛(11)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第2号	物品売買の締結（芝山町立小中学校学習用端末等機器購入のため）	可決 賛(11)・否(0)	P9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告 第1号	専決処分の報告（車両破損事故に係る損害賠償の額の確定及び和解とするもの）		P9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<b>議員発議（意見書、決議書の採択による発議）</b>															
第1号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書	可決 賛(11)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第2号	圏央道（大栄・横芝間）の早期完成等に関する決議	可決 賛(11)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

### 令和2年第6回臨時会（7/22）で審議した議案とその結果

<b>令和2年度補正予算</b>															
第1号	一般会計（第4号）（GIGAスクール構想、新生児特別定額給付金等を増額し、総額59億8613万7000円とする）	可決 賛(11)・否(0)	P3,9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第2号	国民健康保険特別会計（第2号）（特定健康診査等事業費を増額し、総額10億266万円とする）	可決 賛(11)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

9月定例会

# 町政の

# 的

# を射抜く

前回の第2回定例会では、コロナ感染症対策の一環として自  
粛を余儀なくされた一般質問。  
第3回定例会に満を持して登場した6名の議員は、新たな日  
常に向けた町の事業や災害対策、町の将来像についての絞  
り、それぞれが町政の課題に矢を放ちました。

## 坂井慶子 議員

P12

- ・子育て・教育施設の再配置計画
- ・子ども医療費助成の拡充

## 小嶋秀樹 議員

P13

- ・出生率向上の施策
- ・町の創生総合戦略

## 岩内 章 議員

P14

- ・SNSを利用した情報発信
- ・高谷川沿い新設道路計画

## 麻生孝之 議員

P15

- ・移転のスケジュール
- ・災害時の対策

## 堀越保夫 議員

P16

- ・今後のコロナ対策
- ・空の駅の道の駅登録

## 實川嘉一 議員

P17

- ・農業振興の指針
- ・財政調整基金の目標

photo/総合運動場内「弓道場」

【一般質問】一般質問とは町の様々な課題について、提出議案とは関係なく議員個人が口頭で町に考えを聞くことができます。通告制となっており、内容は自由です。  
※9月定例会の傍聴者は、会期を通じて9人でした。





▲現在の支援センターの様子。新たな広い施設の完成が待たれる

# 子育て支援 大きく前進

## 心地よい子育ての 拠点を

**問** ついに念願だった子育て支援センターの増設が決まりました。来年度からの工事に向け、どのような施設を計画しているのか。

**答** 【町長】保健センター敷地内に、木造の平屋建てを考えており、詳細については現在協議中です。

**問** 支援センターでの一時預かり保育は実現するか。

**答** 【子育て・保健衛生担当課長】現在第2保育所で行う一時保育は一週間前の申請が必要ですが、その点を改善し、もっと気軽に利用できるように検討中です。

**問** 子育て世代包括支援センターの機能も盛り込んでい



坂井 慶子 議員  
(創芝会)

(所要時間59分)

くようだが。

**答** 【町長】相談室を設け、一つの窓口で、妊娠期から子育て期に至るまで、切れ目のない支援を提供できるようにします。

どうなる、

## 子育て・教育施設

**問** 芝山町学校教育施設等の再配置計画で、中学校の大規模改修について今後の予定は。

**答** 【町長】令和3年度に実施計画、令和4年度までに工事発注を行い、令和5年度中に完了したいと思えます。

**問** 新たな拠点整備にあわせ保育所の再配置を考え直し、令和元年12月定例会で提案したように、1園化の方向で進めてはどうか。

**答** 【町長】都市計画マスタープランに基づく小池拠点整備を踏まえた上で、保育サービスの充実・人材確保の点からも1園化による統合も視野に入れ、見直しの必要性を感じています。

## 子どもの成長と発達を守るため

**問** 現在15歳までの子ども医療費助成制度を、18歳まで拡充するよう訴えてきた。令和元年度9月議会では町長から「前向きに検討する」という答弁を頂いたが、その後の進捗状況は。

**答** 【町長】来年度、受給券切り替えの8月に合わせ、新たな制度として始めます。ただし15歳以上からは償還払いによる保険適用でお願いをします。

**答** 【子育て・保健衛生担当課長】償還払いでは、医療機関の窓口で支払った後に町に申請することになるので、皆さんに利用してもらえよう、新制度の周知と手続きの案内をしていきます。

# 適正な人口規模と人口構成を

## ストップ人口減少

**問** 本年の前後5年間で年少人口242人減少、生産年齢人口1041人減少、これをどう評価するか。現在の対応策と今後の対応策は。

**答** 【町長】あくまでも推計値ですが今後も人口減は進みます。子育て環境と住環境の整備、雇用の創出を進め、都市構造の見直しを検討します。

**問** 自然増減は20年間、社会増減も16年間減少し続けている。出生率も20年間全国値や県値を下回っている。出生率の向上を促す施策は。

**答** 【町長】「愛・らぶ芝山結婚祝金」、出産祝金、チャイルドシート助成、子

育て支援センターの充実を図っています。今後は婚活や住宅購入の支援を検討します。

**問** 町民意識調査の結果、住みよさと定住意識について4割程度が定住意向だった。これをどう評価するか。

**答** 【町長】真摯に受け止めて、必要な施策を検討していきます。

**問** 「子供の生活費や教育費が大きな負担」という意見が多かった。町の子

育て支援をどう考えているか。

**答** 【町長】現在様々な支援を行っていますが、今後も研究していきます。

**問** 町の短所として「日常生活が不便」「町内移動が不便」「余暇を楽しむ所がない」などの意見にどう対応するのか。

**答** 【町長】町内3拠点を指定して市街地可能性調査を実施しています。

**問** 人口を維持する手段として、圏央道整備と空港機能強化がある。今のペースで大丈夫なのか。

**答** 【町長】都市計画マスタープランの方針に従い、遅滞なく進めていきます。

## 未来の指針、

## 創生総合戦略

**問** 本町総合戦略における※ソサエティー5・0と※SDGsの活用状況は。

**答** 【町長】目指すべき未来の姿として取り入れていきます。農業振興地域整備計画の見直し事業、その具体的な内容は。

**答** 【町長】※農振の除外や編入を現況に合わせ見直す事業です。

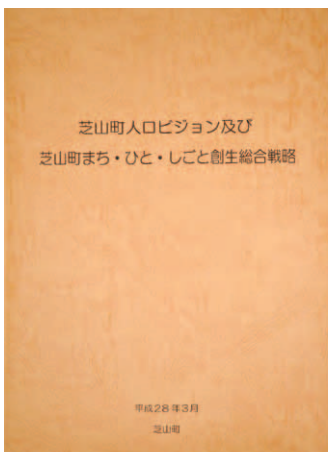
**問** コロナ禍の中、今後税収の激減が予想される。ふるさと納税が貴重な財源となると考えるが。

**答** 【町長】重要な財源と考えています。新たに3事業者から協力をいただき、返礼品の充実を図っています。



小嶋 秀樹 議員  
(清祥会)

(所要時間60分)



▲「芝山町まち・ひと・しごと創生総合戦略」来年度より新たな5年計画が始まる



【ソサエティー5.0】(※)狩猟社会 (Society1.0)、農耕社会 (Society2.0)、工業社会 (Society3.0)、そして現代の情報社会 (Society4.0) の次に訪れる新しい社会のことです。最新テクノロジーを活用した便利な社会。

【SDGs (イ・ディ・ジ・ズ)】(※)「持続可能な開発目標」のことで、2030年までに世界が取り組むべき17の目標として2015年9月に国連総会で採択された。

【農業振興地域(農振)】(※)市町村が将来的に農業上の利用を確保すべき土地として、都道府県知事が指定した区域。



# SNSの 有効活用を

## 情報発信力の向上を

**問** 本町でのインターネットの光回線はどのくらい整備されているか。

**答** 【町長】町全体の整備は終了し、町内全域でインターネットサービスを利用できます。

**問** 公共施設でのWi-Fi整備はどのような状況か。

**答** 【町長】今回平常時の利用者が多い、役場庁舎、福祉センターやすらぎの里、農業者トレーニングセンターの3カ所への設置を予定しています。

**問** 3月の一般質問でSNSを利用した情報発信について

質問したが、その後進捗は。

**答** 【町長】町ホームページのリニューアルに伴い、SNSでの公式アカウントの開設も同時に行い、新たなツールとして情報発信していきます。

**問** 本町でも町のPRを様々な方法で行ってみたいはどうか。

**答** 【町長】他市町村の取り組みなどを研究して、効率的かつ幅広いPR活動ができるように検討していきます。

## 高谷川沿い道路計画は

**問** 高谷川沿い新設道路について、道路は川のどちら側に作る構想なのか。

**答** 【町長】8月20日に周辺交通状況や河川構造等、設計を行う業者と業務委託契約を締



岩内 章 議員

(創芝会)

(所要時間41分)

結したので、これから調査を行い、検討していきます。



▲新しく道路計画のある高谷川

**問** 道路新設に伴って、川の堤防はしっかりしたものになるのか。

**答** 【町長】しっかりしたものにすると考えると考えていますが、河川管理者である千葉県と協議の上、高谷川の流下能力を損ねないように検討していきます。

**問** 計画では、高谷地区までと なっているが、今後関係自治体と連携して栗山川まで伸ば

す予定はあるのか。  
**答** 【町長】現時点ではありません。

## 学校教育での

## コロナ対策は

**問** 本町の小中学校は再開しているが、感染リスクを理由に自主休校をしている生徒は現在いるか。今後そのような生徒が出てきた場合の対策は。

**答** 【教育長】現在はいません。今後、相談があった場合は欠席ではなく、出席停止扱いに必要に応じて学校のタブレット端末を貸し出して、オンラインでの授業参加ができるよう準備しています。



▲福祉センターやすらぎの里 Wi-Fi設置でより便利に

# 空港機能強化 にむけて

## 移転候補地の展望は

**問** 移転候補地の進捗状況は。

**答** 【町長】 用地取得にむけた測量作業を開始し、

地権者と話し合いもしているとのこと。宅地造成に併せてインフラ整備についても空港会社と連携を取りながら進めています。

**問** 整備について、今後どのようなスケジュールで進めていくのか。

**答** 【町長】 用地測量を経て用地の取得を行うと共に、設計作業を進め2021年度中には造成工事に着手できる見積もりです。

また、造成工事と併せて専用水道、集中浄化槽の処理設備の工事を行う予定です。

す。最終的な移転候補地の整備完了は、2023年度を目指して努力しています。

**問** 財政負担についてはどのように捉えているのか。

**答** 【町長】 町が事業主体となるインフラ整備については国・県の補助金の活用により一般財源の圧縮も図りながら、空港機能強化に起因したものであるため、周辺対策交付金を活用できないか相談をしていきます。

## 災害時の

## リスクマネジメント

**問** 昨年の教訓をふまえ災害時の情報発信についてどのように考えているのか。

**答** 【総務課長】 単に情報を発信するだけではなく町民にとって使える情報にしなければならぬと考えます。防災無線の改修やホームページのリニューアル、SNS等での発信など災害に強い手段の検討をしています。

**問** 長期停電になった場合の電力の確保は。

**答** 【総務課長】 役場庁舎には防災拠点として自家発電設備を設置しており、避難所や要配慮者の施設等については電源車の優先配備を受けられるように県に働きかけを行っております。また避難



▲小池地区変電所

所拠点として福祉センターに自家発電設備を設置する予定です。設置協議や設計を経て、令和4年度には工事ができるよう取り組んでいます。

**問** 補正予算で対応できるなら出るだけ早くお願いしたい。

**問** 災害時の感染症対策は。

**答** 【総務課長】 衛生用品の配備、全体のレイアウト、動線の確保、健康な方と発熱症状のある方への対応の整理など新たに得られた知識等を踏まえて対応を行っていきたいと考えます。

**問** 現在のような感染症には密を避ける必要があると思うが。

**答** 【総務課長】 現在、テントが50張りあります。9月補正予算で200張りを買わせていただくよう計上しております。



麻生 孝之 議員  
(創芝会)

(所要時間55分)



# かたがた責任 として成した 議員賛成には がある

## 廃プラ処理、その後は

**問** 環境衛生組合での処理を検討することだったか。

**答** 【町長】搬入量の制限、ポリの裁断費用などがあり、現在の方法がベストという判断です。

**問** 町で収集、運搬することへの検討は。

**答** 【町長】農家の負担が逆に増える事を考え実施していません。

**問** 今年度の収集率は。

**答** 【町長】一昨年と比べて約45%、昨年と比べると約

56%です。

**問** 不法投棄や野焼きが増えるのではないか。

**答** 【町長】廃棄物の処理には料金がかかることも認識していただき、町からも啓発していきます。

**問** いずれにしても不可能になったことも含め、きめ細かなアナウンスが必要だったと思うが。

**答** 【町長】結論はまだ出ていないので様々な研究をさせていただきます。

## コロナ対策のこれから

**問** 今後、新たに行う予定の対策は。

**答** 【町長】公共交通事業者への給付、公共施設の衛生設備改修、税金のキャッシュレス決済導入等々です。



堀越 保夫 議員  
(平成会)

(所要時間59分)

**問** PCR検査より安価で行える抗体検査キットを用意したらどうか。

**答** 【町長】クラスター予防のために継続的に実施することが考えられますがPCR検査よりは精度が劣る等、特徴を研究し慎重に対応していきます。

## 空の駅を道の駅登録に

**問** 空の駅周辺の公共交通の現状は。近辺にバス停は検討できないか。

**答** 【町長】JRバスから、ひこうきの丘近辺へのバス停設置要望があり、空の駅などのバス停も含めて検討中です。



▲風和里 空の駅

**問** 空の駅の売上増加、集客に一番肝要なのは、道の駅登録ではないか。

**答** 【町長】要件が様々あり、近隣との差別化や新たな整備も必要です。現場のスタッフとも相談していきます。

**問** 差別化の面ではレストランやバーベキュー施設もあると思う。私も空の駅開業に賛成したので責任がある。是非とも道の駅化を進めていただきたい。

## 中止になった大行事…

**問** 小中学校の修学旅行は中止とのことだが、想い出作りの観点からも代替え案は考えているか。

**答** 【教育長】一番大事なのは子供たちの命、健康であり、ウイルス感染が終息する見込みが立てば検討していきます。

**問** 子供たちにとって最高、最大の行事であり、本人たちや保護者の意見も取り入れて検討いただきたい。

# 基金枯渇 地域の未来への意志

## 人・農地プラン推進

**問** 基幹産業である農業振興の指針は。

**答** 【産業振興課長】人・農地プランを推進することにより、耕作放棄地の減少、農道、水路等の適正管理が行われ、農業環境改善につながります。話し合いを重ねることで、集落、地域の未来への意志がまとまった段階で、具体的な支援を展開していきます。



▶いきものを育む水田（農地多面的機能）

## 一戸残し対策始まる

**問** 成田国際空港騒音対策委員会に要望し、成田空港に関する四者協議会で意見表明した

「地域活性化策の充実に向けた新たな仕組みづくり」の回答は、また、見通しは。

**答** 【町長】国は、今までの対策以外に公益の観光振興を模索するとの回答がありました。まだ糸口に就いたばかりであり、しっかりと形を取り組めます。一戸残し対策について、市町で移転補償を行う制度が創設されたが、NAAが行う補償との相違はあるか。

**答** 【町長】税制面の優遇措置はありませんが、所得税などの差額分を補助金対応します。また、移転先は町内限定です。

**問** 町道廃止に伴う補償道路の高谷川沿い道路を計画準備中と思うが、騒音下の地域振興につながる道路が望ましいと考えるが。

**答** 【町長】地域振興に資する重要な路線であり、自転車道の整備による観光振興や農業振興につながる道路と考えています。

## 避難行動支援を

**問** 芝山町避難行動要支援者避難支援計画の個別支援計画等進捗状況は。

**答** 【町長】広報しばやま8月号で個別支援計画の作成をお願いしたところです。

**問** 防災行政無線の再編やより確実に防災情報を伝達する手段の新規導入の検討中と思うが進捗状況は。

**答** 【町長】野外広告の配備やスピーカーの高性能化を検討中です。

**問** 昨年度台風災害時、情報入手手段の1位はラジオであった。町で防災ラジオを導入しては。

**答** 【町長】機能面、品質面、運用面などと合わせ費用対効果も研究した上で検討します。

## 財政調整基金の目標は

**問** 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は千葉県下市町村の中で芝山町は交付金額が少ない。これを原資としての対策では、近隣市町との格差が生じないか。

**答** 【町長】限られた財源を最大限活用し、必要な事業に取り組みます。

**問** ※財政調整基金の目標（基準）を設定できないか。

**答** 【町長】基準は設定しませんが、※標準財政規模の20%を目安に確保に努めます。



實川 嘉一 議員  
(創芝会)

(所要時間60分)



【財政調整基金】(※) 年度によって生じる財源の不均衡を調整するために、財源に余裕がある年度に積み立てておくもので、地方公共団体の貯金のこと。

【標準財政規模】(※) 地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう経常的一般財源の規模を示すもので、標準税収入額に普通交付税等を加算した額。

芝山町の標準財政規模3億2239万円×20%=財政調整基金目標6億2447万円。



# 町民に「わかる」を届けたい

身

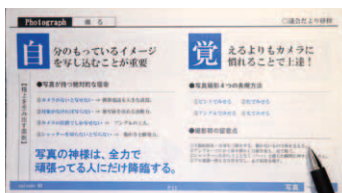
## 8月6日 議会だより研修会 近な達人から珠玉の技を伝授



3月から新委員3名が加わり、5名体制でスタートした議会だより編集委員会。コロナ禍の影響により対外的な研修が自粛となる中、芝山町教育委員会教育課長の小川正明氏を講師に招き、議会だより研修会を開催しました。

前議会事務局長でもある小川課長は、平成15年度からの7年間広報マンとして町中を飛び回り「ある日突然あなたが主役」をモットーに広報誌を編集。全国コンクールでも常に高い評価を得ていました。

研修では「企画(練る)」「原稿(書く)」「撮影(撮る)」「編集(組む)」といった4つのジャンルで、この日のために作成されたオリジナル資料を基に、自らの経験から習得した実践的な手法などが惜しみなく伝授。最後に「議会議員としてためらうことなく勇気と熱意をもって行動してください」とのエールを受け、編集委員それぞれが、これまで以上に知識と意識を覚醒させる良い経験となりました。



(profile) おがわ まさあき  
平成15年度から平成21年度まで総務課秘書広報係に在籍し広報誌編集を担当。全国広報コンクールでは広報部門と一枚写真部門で7度入選。平成21年度6月号は一枚写真の部で最優秀賞に輝き総務大臣賞を受賞。平成30年度からは議会事務局長として議会だよりの一翼を担う。

応

## 8月28日 市町村議会広報研究会 募した3町の広報を診断

本来なら毎年7月上旬に行われる県主催の研究会。自粛により延期となる中、急遽8月末に開催されました。

今回は広報を丸ごと1冊、講師から評価をしてもらう「広報クリニック」に応募した芝山町、多古町、御宿町の3町のみが会場に呼ばれ、この様子は全て主催者側で撮影し、後日DVDとして各市町村に配布となりました。

私たちの議会だよりは「見出しが的確で視覚的要素も多く、読みやすい紙面展開」とおおむね良好の評価を受けました。しかし、これに甘んじることなく、さらに精進していきます。



▲講師は広報コンサルタントの芳野政明氏

### 2度の研修を受けて

～編集委員 たちの思い～

・何度も手で書き、何処へでも足を運び、会って話し、見て撮ってくる。行動と知識と感性が合致してこそ、みなさまの心に届くものが作れるのだということを改めて感じています。  
(委員長 坂井慶子)

・自分がまず芝山の住民であることを自覚し、住民の一人として何事にも好奇心を持つことが、議会だより編集の第一歩だと感じました。  
(副委員長 岩内 章)

・わかりやすい資料と説明で全国レベルの講習をいただけました。議会報も皆様にわかりやすくお伝えすることが使命だと思っています。  
(堀越保夫)

・議会だよりの目的や議会広報の基本と編集などについて講習を受けました。事実を正確に伝える。意図を持って作成する。基本を踏まえて自分で発展させる。議会だよりは町民への情報の伝達機関である。いかに多くの人に読んでもらえるかの工夫が大事である。見やすく、読みやすく、分かりやすく工夫すること。(萩原正規)

・「広報の役割」どんなにすばらしい議会活動も、それを住民が知らなければ、評価はなきに等しい。議会活動を住民が知り、理解を得られるまでが議会の責務。議会だよりの重要性を再認識し、議会広報活動の充実と、町のHPと連携、保管の必要性を感じた。  
(實川嘉一)

・町民目線で読みやすい広報紙になるよう試行錯誤し、編集される議員の姿を目の当たりにしています。議会への入口の一步として、一人でも多くの方に手に取っていただけることを切に願っております。  
(事務局 福田智子)

# 未来を「つくる」「扉をひらく

9月4日

土地区画整理事業に関する勉強会

## テーマは「ノスタルジックタウン」

町では昨年12月に策定された「芝山町都市計画マスタープラン」に基づき、芝山小学校周辺一帯に新たな住宅地を整備できるように、その可能性調査を始めています。まちづくりのコンセプトは「花と緑・笑顔があふれる悠久の郷『ノスタルジックタウン芝山』」。そこで議会議



▲勉強会の様子。活発な質疑応答も行われた

員はじめ、関係各課の職員多数出席の中、「土地区画整理事業」の基礎的知識を養い、小池地区の「住宅拠点創出」の考察に向けた勉強会が行われました。講師には日本都市技術株式会社の築瀬範彦氏（元・足利工業大学工学部教授）を招き、実際のまちづくりの事例と併せて土地区画整理の歴史や意義から一般的な事業の流れなど、内容の充実した講義に一同熱心に耳を傾けまし

9月7日

まちづくり事例現地視察

## 選ばれるまちづくり

勉強会に引き続き、9月7日には、佐倉市の「フォレストガーデン佐倉そめい野」と、「ユーカーが丘」への視察研修が行われました。そめい野では、美しい緑地の景観と住環境をまもるため、住民主体の管理運営委員会が設けられています。「街並みは住民の共有資産」という高い意識のもと、緑地管理の年会費を徴収するなど住民間のルールも徹底されています。また、ユーカーが丘は民間開発が行われてから48年が経過していますが、現在でも、年間の新築分譲を定量にし、世代が偏らないよう人口バランスを保ちながら、新交通システムの導入や、ショッピングモールの誘致、保育所や高齢者施設の開設など

▼ユーカーが丘のジオラマの前で山万株式会社よりまちづくりについて説明を受ける視察団



人口増加に伴った計画的な整備がされています。一つの地区でほぼ日常生活の全てがまかなえる仕組みづくりは、いわゆるコンパクトシティの理想的な形とも言えます。今回の視察を参考にして、芝山町として取り入れられるものや目指すべき形をこれからも探求し、実現させていきたいと思えます。



# My Episode 14

# Home Town

## 「ある日突然あなたが主役」

Qどんなきっかけで芝山町にやってきましたか？

最初の仕事場が芝山町でしたのでそこで主人と出会い、嫁いできました。

Q芝山町の印象は？

自然が多く住みやすい所です。近隣市町村へ行くといろいろな買い物ができますが、もっと町の中でショッピングができるといいと思います。

Q芝山町での生活はどうか？

大きな災害も少なく、暮らすには良いと思います。しかし仕事をするには求人案内が少ないと思います。また今年はコロナの影響で外出するときも、家庭での来客時にも常にマスクを着けています。早くコロナが終息してほしいですね。

Q町に望むことはありますか？

安心、安全な町づくりをするなら、歩道の整備をしていただきたいですね。空港のある町としては決して栄えているとは思えません。人口は減り、商店は無くなり、では町の方針に疑問を持ちます。人口が減っている割には職員や議員の数が多いと思います。また、芝山町の税金が高いと感じています。

もっと街路灯を増やし、町を明るくしてほしいです。



木村 喜代子さん  
(小池9)

## Information

令和2年第4回芝山町議会  
定例会のお知らせ

12月8日(火)から  
12月11日(金)

開催予定。

議会は、どなたでも傍聴できます。  
私たちに一番身近な政治を感じて  
みませんか。

## 編集後記

「猛暑」が続いた夏が過ぎる頃、長雨の合間を縫うように稲刈りが終わり、ようやく秋の深まりを感じる季節が訪れました。しかし依然として新型コロナウイルス感染症の収束の兆しは見えず、町の体育祭、はにわ祭りなど大きなイベントは軒並み中止となっています。町民の皆様誰もが、それぞれの生活や健康を守るため、懸命に日々をお過ごしのことと存じます。

昨年は房総半島台風などで、各地に大きな被害が相次ぎました。そしてその傷も癒えないうちに、コロナウイルスが蔓延し、さらには今後、首都直下や南海トラフなどの大地震が活動期を迎えていることも懸念されています。人類の歴史を振り返っても、このような災害の後には時代も大きな変化を迎えています。

町議会としても、広く防災の観点と新たな社会のシステムから、皆様の健康・安全・暮らしを支えるために必要な町の事業を精査し、提案できるように引き続き取り組んで参ります。困難な時期ではありますが、歴史や自然、そして今回の経験から多くを学び、皆で乗り越えていきましょう。

編集委員一同